

Ⅱ章 - 自治会等への加入を促進しよう

【まとめて開発される戸建て住宅】

まとめて開発される戸建て住宅の場合は、入居前に開発業者に働きかけることが大切です。

取り組みの基本

開発計画を知った時点で、開発業者に入居者への加入案内を依頼しましょう。

加入に至らなかった世帯には、戸別訪問などの働きかけが必要になります。



【新たに開発される集合住宅】 P. 17~18 参照

【訪問】 P. 10~13 参照

開発業者に協力してもらう

戸建て住宅の場合、集合住宅のように管理組合や管理会社が無く、代表者に加入のとりまとめを依頼できません。

開発業者と信頼関係を築き、入居前から加入を呼びかけられるようにしましょう。

◆自治会等の活動を広報する

開発業者に自治会等の広報紙や行事のチラシなどを配付し、加入案内をしてもらうなど、協力を依頼しましょう。

◆入居予定日を教えてください

同じ開発区域内でも、各世帯の入居日は異なります。

開発業者に各戸の入居予定日を教えてください、入居後、間を置かずに戸別訪問しましょう。



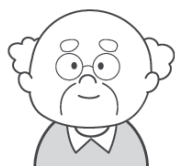
自治会等の必要性を伝える

◆自治会等全体での取り組み

街路灯の管理や通学路の安全確保などの身近な課題は、自治会全体で取り組むことで、より円滑に解決できること、また、災害などの緊急時に身近な助け合いができる関係づくりが大切であることを伝えましょう。

◆世帯に合わせた取り組み

高齢者世帯であれば、地域の交流サロン、子育て世帯であれば、お祭りやクリスマス会といったように、世帯の状況に合わせて、自治会等の具体的な取り組みを伝えましょう。



毎日、自治会の役員が交替で児童・生徒の見守りを行っています。子どもたちや、保護者との信頼関係ができて、子育て世帯の自治会等への関心が高まり、円滑な加入につながっています。